

安全データシート (SDS)

作成日 2003年12月20日
改訂日 2017年2月3日

1. 化学品（製品）及び会社情報

製 品 名 : JA-50 ブチルゴムシール
会 社 名 : 株式会社ジャパンアイビック
会 社 住 所 : 〒262-0045 千葉市花見川区作新台5丁目4番1号
担 当 部 門 : 開発営業部
電 話 番 号 : 043-259-9461
F A X 番 号 : 043-259-9571
緊 急 連 絡 先 : 043-259-9461
推 奨 用 途 : ダクトフランジ用ガスケット
整 理 番 号 : 0015

2. 危険有害性の要約

分類の名称: 分類基準に該当しない
危 険 性: 消防法 可燃性固体類
有 害 性: 粘着性があり皮膚に着き易くなる
環 境 影 響: 現在までのところ有用な情報なし

3. 組成及び成分情報

単一製品: 混合物の区別 混合物
化 学 名: _____
成分及び含有量: 合成ゴム、石油樹脂、可塑材、炭酸カルシウム、その他
化学式又は構造式: 特定出来ない
官報公示整理番号: _____
CAS No.: _____
国連分類/番号: 該当しない/該当しない

4. 応急措置

目に入った場合: 医師の手当てをうける
皮膚に付着した場合: 温水の中で擦りながら取り除く
吸 入 した 場 合: 特になし
飲 み 込 ん だ 場 合: 出来れば吐き出させ、医師の診断をうける

5. 火災時の措置

消火の方法: 火元より燃焼源を断ち消火剤を使用して風上より消火する
消火作業に際しては適切な保護具を着用する
消 火 剤: 粉末、泡、砂、炭酸ガス

6. 漏出時の措置

付近にある着火源となるものは速やかに取り除く。火気を遮断する作業の際には、保護具を着用し、風上で作業する。危険地域から人を退避させる。危険地域の周囲には、ロープを張り人の立ち入りを禁止する。盛土等で流出を止めた後、状況により散水し冷却固化するのを待って容器に回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い：指定数量以上の量を取り扱う場合は、法で定められた基準に満足する
取扱所で行う
保管：直射日光を避けて保管する
火気の近くには置かないこと

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度：基準値なし
許容濃度：設定されていない
保護具：保護衣、保護手袋、保護眼鏡等は状況に応じて使用する

9. 物理的及び化学的性質

外観等：黒色、固体
初留点：250℃以上
揮発性：なし
溶解度：水 不溶

10. 安定性及び反応性

引火点：350℃
発火点：450℃
爆発限界：上限データなし／下限データなし
燃焼性：あり
発火性(自然発火性)：なし
水との反応性：なし
酸化性：なし
自己反応性・爆発性：なし
安定性・反応性：安定性 良／反応性 なし

11. 有害性情報

急性毒性：有用な情報なし
亜急性毒性：有用な情報なし
慢性毒性：有用な情報なし
刺激性(皮膚、目)：加熱した場合発生したガスが呼吸器官系や目の粘膜を刺激する
皮膚腐食性：有用な情報なし
感作性：有用な情報なし
変異原性：有用な情報なし
生殖毒性：有用な情報なし
催奇形性：有用な情報なし
癌原性：IARC (国際癌研究機関) Btumens についてグループ 3 に分類している
その他：製品は通常は加熱をしては使用しないが、加熱した場合皮膚に触れると火傷する

12. 環境影響情報

分解性：データなし
蓄積性：データなし
魚毒性：データなし

13. 廃棄上の注意

焼却する場合は、安全な場所で焼却炉で焼却し見張り人を付ける。又は、消防署の指示による。海、河川、湖、その他処理場所以外に投棄はしない。その他、関係法令に従う。

14.輸送上の注意

特になし。その他関係法令に従う。

15.適用法令

消防法：なし（3000 kg以上の場合、指定可燃物）

廃棄物の処理及び清掃に関する法律：産業廃棄物規則

16.その他の情報

本資料の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、内容は新しい知見により改訂されることがあります。また、記載の注意事項は通常取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用ください。

本資料の記載内容は情報提供であって、保証するものではありません。

この危険有害性情報は、工業的用途について一般的な取り扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取り扱い等においては、ここに記載した危険有害性情報を参考にし、十分な注意の上取り扱ってください。
